

みずほCustomer Desk Report 2018/10/24 号 (As of 2018/10/23)

國際為替部 為替營業第二チーム

【昨日の市況概要】

[昨日の市況概要]				公示仲値	112.76
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.76	1.1465	129.24	1.2961	0.7070
SYD-NY High	112.84	1.1494	129.37	1.3044	0.7091
SYD-NY Low	111.95	1.1439	128.22	1.2937	0.7056
NY 5:00 PM	112.45	1.1471	128.92	1.2983	0.7087
NY DOW	25,191.43	▲ 125.98	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,437.54	▲ 31.09	日本10年債	0.1400	▲ 1.00bp
S&P	2,740.69	▲ 15.19	米国2年債	2.8811	▲ 2.92bp
日経平均	22,010.78	▲ 604.04	米国5年債	3.0129	▲ 3.61bp
TOPIX	1,650.72	▲ 44.59	米国10年債	3.1705	▲ 2.83bp
シカゴ日経先物	22,205.00	▲ 295.00	独10年債	0.4080	▲ 3.90bp
ロンドンFT	6,955.21	▲ 87.59	英10年債	1.4685	▲ 5.75bp
DAX	11,274.28	▲ 250.06	豪10年債	2.6775	▲ 2.90bp
ハンセン指数	25,346.55	▲ 806.60	USDJPY 1M Vol	6.88	0.44%
上海総合	2,594.83	▲ 60.05	USDJPY 3M Vol	7.16	0.29%
NY金	1,236.80	12.20	USDJPY 6M Vol	7.66	0.17%
WTI	66.43	▲ 2.93	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	194.97	▲ 2.28	EURJPY 3M Vol	8.99	0.33%
ドルインデックス	95.96	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	9.49	0.25%

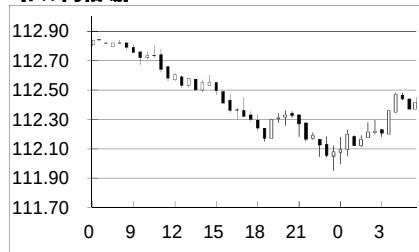
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月23日	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	9月 0.5%/3.2%	0.3%/3.0%
10月24日	02:30	米 ボスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	「中立金利にはあと数回の利上げで到達」	

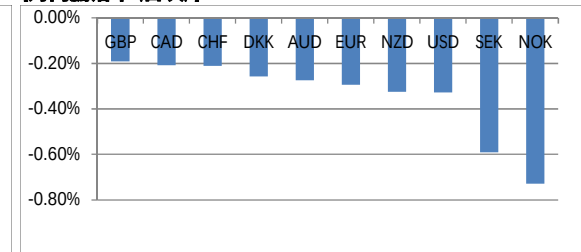
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
10月24日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンジョイント)・速報	10月	53.4/55.5/54.8	53.7/55.9/55.0
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンジョイント)・速報	10月	55.3/54.0/-	55.6/53.5/53.9
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月	625K	629K
10月25日	00:30	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-	-
	02:00	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	-	-
	02:10	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-	-
	03:00	米 ベージュブック			

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.80-112.80	1.1400-1.1550	128.00-129.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は下落。アジア、欧州時間は株価が大幅下落を見せる中、リスク回避の動きからドル円、クロス円共に上値重く推移。米国時間にはダウ平均が500ドル超下落するとドル円も111.95と昨日の安値をつけるも、その後、ダウ平均をはじめとする米株式場全体の下げ幅が縮小すると112円台を回復し、112.45近辺でのクローズとなった。市場においては中国の景気減速懸念、イタリヤの財政問題、サウジアラビアを巡る政治不安等々リスク要因が多数存在し、本日のドル円相場も引き続きこれらリスク要因を睨みながら上値が重い展開を予想している。

東京	東京時間のドル円は112.76レールでオープン。仲値にかけてはドル買い優勢の展開となり一時112.80まで上昇。しかし、イタリヤ財政や米国とサウジアラビアの対立が懸念されていることに加え、前日急伸した中国株が反落したことを受け、日経平均株価が軟調推移となるとドル円は112円台半ばまで下落。一旦は下げ止まったものの、引けにかけて日経平均株価が下落幅を拡大させる動きとなると一時112.41まで下落。その後も上値の重い推移が続き今日の東京時間の安値圏となる112.41レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
----	--

ロンドン
ランドン

ロンドンの市場のドル円は、112.41レベルでオープン。アジア時間の下落基調を引きつたことに加え、欧州株が全面安で推移したことや米オバマが意識せざる売り買いが進行、ドル円は一時的に112.15まで売られた後、112.28レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2955レベルでオープン。ポンド、ドルともに軟調に推移したためポンドドルは狭いレンジで推移した。欧州時間昼過ぎポンドは小幅に買い戻され、1.3029レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルーガ 00531 444 179 清)

ニ
ュ
ー
ヨ
ー
ク

海外市場のドルは112.281ベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、米株の下落と米金利の低下の動きを横目に一時112円を割り込み111.95をつけるが、一時500ドルを越下落していったが平均が下げ止まったことからまた112円台に戻る。午後は米株の下落が縮小し、前日値付近まで戻すが、円買いも一巡し、112.48までじりじり上昇。終盤は高値圏で小動きとなり、112.451ベルでクローズした。一方、海外市場のユーロドルは、11月7日財政問題や意急なブレジネットへの懸念がくぶる中、1.1460を挟んでもみ合い。一時1.1439まで下落するが、朝早くに「EUがブレジネット交渉におけるアルファードのバックストップ問題へ何種返する手段として、英国全土を関税同盟に残すこと」をイ英首相に提案する意旨があることへの報道が伝わり、ポンドに連れ高となり、1.14791ベルでNYオープン。早朝のポンドドル上昇が往て来いとなったことや、欧州委員会が正式に11月7日予算案の再提示を指示したこと伝わり、ユーロドルは1.1449まで下落。その後、後段材料が見当たらなかったがユーロの買戻しが強まり、この日の高値となる1.1494まで上昇するが、滞空時間は短く1.1467まで反落。終盤は1.1470で小動きとなり1.14711ベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はすべて銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当資料は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：光石・森谷